

ゆるっと暮らしのワークショップ

令和4年12月10日(土)・11日(日)
パレットとっとり市民交流ホール

暮らしに役立つヒントや日々の生活にちょっとした彩りを与えてくれるコト・モノについて、ゆるっと学ぶワークショップを2日間実施しました。

一日目のワークショップメニューは、「フルーツおせち」と「カレイドフレームアレンジ」の二つ。

「フルーツおせち」は、カービング（彫刻）の技法を使って、専用ナイフでリンゴやオレンジ、キウイフルーツなどを飾り切りして、小さなお重に盛り付けました。参加されたみなさんは、慣れない作業に苦労しながらも、フルーツの良い香りに癒されながら楽しそうにフルーツをカットしていき、最後にはお正月の箸休めやデザートにぴったりの華やかで美味しそうなお「フルーツおせち」が完成していました。

**** WORKSHOP ****

1日目(12月10日)

『フルーツおせちでお正月の食卓を華やかに』

講師: Senka工房 Senkaさん

『暮らしを彩るカレイドフレームアレンジ』

講師: ateliercafe M 上野裕子さん



「カレイドフレームアレンジ」は、刺繍枠をキャンパスに見立てて、プリザーブドフラワーやドライフラワーなどを立体的に貼り付けるフラワーアレンジメントの一種です。

こちら初めて挑戦される方がほとんどでしたが、花や木の葉の配置に「こっちの方が可愛いかな?」「ここにもう少し色が欲しい」と悩みつつ、それぞれ全く違う個性の感じられるステキな作品を作られました。完成した後は、お互いの作品を見て、あちらこちらで「可愛い〜!」「素敵〜♪」と歓声があがり、ひとしきりワイワイ楽しい撮影大会となりました。



**** WORKSHOP ****

2日目(12月11日)

『ObiArt 思い入れのある帯をアートに』

講師: グルーファマくら 山根政恵さん

『おうちで簡単にできるセルフケア』

講師: サロン宙~sora~ 居川紀代美さん



二日目は、「ObiArt」と「セルフケア」の2つの講座でした。

「ObiArt=帯アート」とは、着物を着る機会が減り、使われなくなった帯をアートとしてアレンジし、インテリアのように飾るものです。帯を切ったり縫ったりすることなく、折り紙のように折りたたんで形作るので、何度でもやり直しが出来て安心! “成人式で使った帯”や“子どもが使っていた帯”など、

思い入れがありながら筆筒に眠ったままになっていた帯が、ステキな「帯アート」として甦りました。きっと今年のお正月には、それぞれのご家庭で飾られて懐かしい思い出とともに話に花が咲いたことでしょう♪

もう一つの講座「おうちで簡単にできるセルフケア」では、日々の忙しさの中でつつい後回しになりがちなの自身自身を労わり癒そうと、気付いた時にいつでも手軽にできるマッサージや、自宅で一人でも出来る体操を教わりました。自律神経を整えるリンパマッサージや、腰痛予防にもなる股関節ストレッチなど、道具を使わず自分の手で簡単にできるケアの方法を教わり、講座が終わるころには表情もスッキリ! みなさん、口々に「身体がポカポカと温まった」とおっしゃっていました。

まだまだ何かと制約の多い日常の中で、久しぶりにホールが賑やかで明るく楽しい空気に包まれた2日間でした。

